保護者向け　　　　　　５月号

校長室だより

令和７年５月１日

座間市立相武台東小学校

校長　柏木　直樹



***ハナミズキの花言葉と繋がる子供の姿***

　５月を迎え、春から初夏への移り変わる季節となりました。新緑がまぶしく、さわやかな風が心地よいこの時期、校庭や街角では様々な花が咲き誇っています。

　校庭に咲いているハナミズキもこの季節を彩る花のひとつです。ハナミズキには「返礼」や「永続性」といった花言葉があります。新しい学年が始まり、日々の努力を重ねている子どもたちの姿と重なるように感じます。

　着任して１か月を迎え、相武台東小学校の子どもたちの素晴らしさを日々感じています。特に、挨拶ができる子が多いことに喜びを感じています。毎朝、昇降口前で子どもたちを迎えていると、「柏木直樹校長先生、おはようございます。」とフルネームで呼んでくれる子や、「直樹先生、おはようございます。」と親しみを込めて下の名前で呼んでくれる子もいます。担任をしていた時以来、十数年ぶりに下の名前で呼ばれ、懐かしさとともに、温かな気持ちが広がりました。

　挨拶には、「相手の存在を認める」、「良好な人間関係を築く」、「気持ちを切り替える」、「社会的なマナーとしての役割」など、様々な意味がありますが、ハナミズキの花言葉になっている「返礼（感謝や敬意を表す）」という意味もあります。人の成長には他者とかかわりが欠かせませんので、子どもたちには、これからも挨拶を手始めに、より多くの人とかかわりを持ち、より良い関係を永く続けてもらいたいと願っています。

***グランドデザインについて***

　裏面に掲載している「学校教育目標」や「重点目標」などを示したグランドデザインは、昨年度の学校評価で保護者の皆様から高い肯定的な評価をいただきました。その評価を受け、今年度の教育活動もこのグランドデザインを基盤として進めてまいります。

　教育方針につきましては、保護者の皆様それぞれお考えがあることと存じますが、子どもたちを共に育む「教職員・保護者・地域住民」が目指す子どもの姿を共有しながら協力することでより高い教育効果が得られるものと考えております。ぜひご理解とご協力をお願い申し上げます。

　学習指導要領では、「生きる力」を育むことを基本理念として掲げています。この「生きる力」とは、知・徳・体のバランスのとれた力を意味し、具体的には「知」＝確かな学力、「徳」＝豊かな人間性、「体」=健康・体力のことを指します。本校の学校教育目標も、この「生きる力」の概念に基づき設定しています。

　また、本校では、「温かな関わり合いを通して　みんなで成長できる児童の育成」を重点目標とし、全ての教育活動においてその達成を目指すことを教職員全員で確認いたしました。

　先にも述べましたが、人の成長には他者とのかかわりが欠かせません。お子さんの成長を促すため、その助けとなる友達にも愛情をもって接していただければと存じます。

　最後に、担任と保護者の皆様が子どもたちの手本となり、互いに温かく関わり合うことで、子どもたちをより大きな成長へと導いていけますよう、ご協力をお願い申し上げます。